



2022年5月12日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社  
(コード:8462 東証スタンダード市場)  
代表者名:代表取締役社長 松本 直人  
問合せ先:取締役管理部長 塩本 洋千  
(TEL:075-257-2511)

## 前年同期の実績値(連結)との差異に関するお知らせ

2022年3月期(自2021年4月1日至2022年3月31日)の業績(連結)につきまして、前年実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期の業績と前年実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期(2021年3月期)実績(A)	860	△14	94	20	2 34
当期(2022年3月期)実績(B)	546	64	165	143	16 15
増減額(B-A)	△314	79	70	122	—
増減率	△36.5%	—	75.0%	591.7%	—

#### 2. 差異が生じた理由

当連結会計年度における経営成績を見てまいりますと、新規ファンドの設立や既存ファンドからの追加出資などファンドから受領する管理報酬を中心とした安定的収入は増加しましたが、営業投資有価証券の売却が前年同期と比べて減少したことや前年同期に投資先企業が上場し当該株式の売却で成功報酬を獲得したこと等により、売上高は546百万円(前連結会計年度860百万円)と減収となりました。一方、管理報酬の増加、原価改善による固定的経費の減少等により、個別投資先企業に対して減損が発生した前連結会計年度に比べて大幅な改善となり、営業利益は64百万円(同14百万円の営業損失)と黒字に転換、経常利益は165百万円(同94百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は143百万円(同20百万円)と過去最高益となりました。

なお、持分法による投資利益として100百万円を営業外収益に計上しております。これは当社持分法適用関連会社である株式会社デジアラホールディングスに係るものであります。

以上